

患者さんの人生に興味を持つこと



医師

医療法人アスミス 生きいき診療所・ゆうき
(結城市在宅医療・介護連携推進協議会 会長)

荒井 康之さん

看護師

介護職員

福祉用具
業者

介護支援
専門員
(ケアマネジャー)

医療相談室(病院)
社会福祉士
(ソーシャルワーカー)

リハビリ
スタッフ

地域のワンチ一人ひとり 在宅療養

また、医者立場からすると、患者さんの生活の様子を見られることは、大きなメリットです。病状に合わせた薬の飲み方や食事のとり方など、リアルな指導ができます。患者さんは、外来とは違って、緊張せずに普段の様子を見せてくださっているように感じます。

在宅医療を希望する方は、ぜひ遠慮なく手をあげていただきたいです。「在宅療養なんて無理」と、思い込みで諦めている方が多いことを心配しています。我々のサポートがあれば、実現できることも多いと思います。独居の方でも在宅医療を受けていらっしゃいますし、がん終末期の患者さんの看取りにも対応できます。まずはご相談ください。身近な専門家(医師・ケアマネジャー)や市役所(地域包括支援センター・ケアセン)など、だれでも相談に乗ってくれます。



人生で“大切”にしたいことさえ決まっていれば十分

治療方針を決めるときには、本当に悩むもの。医学的な病状だけでなく、患者さんやご家族が「どんな人生を送りたいか」「どんな治療を受けたいのか」を必ずお伺いし、医学的な治療の必要とバランスを取って判断するようにしています。患者さん・ご家族の気持ちを尊重しながら、医者としての判断・助言を加えて、一緒に決めていきます。在宅医療の良さは、この「自分らしく暮らせるよう、自分たちで治療を選択する」ということではないでしょうか。

どんな医療を受けたいかについては、心臓マッサージや胃ろうの処置を受けるかどうかなど、細かいところまで事前に考えておくことは、必ずしも重要ではないと思っています。「どんな人生を送りたいか」を、日ごろから家族で話し合っておくだけで十分かもしれません。「少しでも長生きしたい」「家族との時間を大切にしたい」「家族に迷惑をかけたくない」など、自分の人生で大切にしたいことさえ決まっていれば、どんな治療が良いかは私たちが病状に応じて提案できます。

診察では、「その人の人生に興味を持つ」ことを大切にしています。往診先で、部屋を見渡すと、過去にもらった賞状や家族旅行の写真などが貼ってあったりします。そこから、その方の功績や好きなことなどが分かります。それを話題にすると、喜んでくれたりリラックスして話をしてくれたりします。

訪問看護師

ゆいナースステーション
大久保 智代さん



薬剤師

絹の里薬局
廣澤 明子さん



訪問看護は“自分らしく生きる”を支援し、安定した体調・心を維持するための、予防的ケア・精神的ケアも実践しています。入退院を繰り返している人、絶対に病院に行きたくない人こそ訪問看護は必要です。

また、ご家族へ“頑張らない介護”についてもアドバイスしています。定期訪問でご本人・ご家族の考え方や価値観を理解した上で、24時間緊急対応、さらには“最期まで自宅がいい”という希望にも、在宅チームでサポートしています。「自宅よかった」との言葉が、私たちの原動力になっています。

高齢者は、複数の医療機関を受診していたり、たくさん薬を服用しているなど、「服薬」自体が煩雑になっていることがあります。

私たち薬剤師がチームに参加することで、ご家族や各専門職の薬に関する負担を減らし、治療効果や患者さんの生活の質を高めることができます。

在宅医療の一番の特徴は、やはり「チームで診る」こと。関わる全ての専門職が協力して、患者さんが「どうすれば薬を飲めるようになるか？」と一緒に考えます。

専門職がチームであつたを支えます

医師

歯科医師
歯科衛生士

薬剤師

栄養士

地域包括支援
センター職員

施設職員

歯科医師

三木 歯科医院
三木 次郎さん



歯の病気は、健康状態にかかわらずだれでも起こりうるものです。今は、在宅でも医院と同程度の治療ができるようになってきていて、「診療所まで行けないから歯科医療が受けられない」ということはありません。

在宅医療は、地域にそろった専門家が一人ひとりに合わせて診療してくれる、いわば地域が協働した大きな「総合病院」のようなものです。患者さんの中には、からだの状態が悪い方もいますが、その時に主治医の意見を聞きながら治療を進めることができます。

この「チーム全体で患者さんを診る」ことが、在宅医療の良さです。

在宅医療の相談は、在宅ケア相談センターへ!

在宅医療に興味がある方、より詳しく聞いてみたい方など、気軽にご相談ください。また、医療・介護・福祉の従事者の皆さんもサポートします。

- 住所：結城市結城 9143-2 (メディスクエアゆうき内)
- 電話：48-7125



結城市在宅ケア相談センター

岩本相談員

太田センター長

山田相談員

ケアマネジャー

ふれんど結城
居宅介護支援センター

若林 弥生さん



介護認定を受けた方が自宅で生活できるよう、患者さんやご家族の意向を確認しながら介護の計画を立て、各介護サービスを調整していきます。

長く介護を続けるには、ご家族の負担軽減も大切です。ケアマネジャーは、一番相談しやすい立場として、相手の気持ちに寄り添うことを心がけています。

地域の協働で支える在宅医療は、行政の公的な支援だけでなく、ご家族や友人、近隣住民、ボランティアなどによるサポートも重要です。最期まで本人が望む暮らしができるよう、チームで協力しながら支えていきます。